

全日中事務局だより

令和2年度文部科学省概算要求について、9月2日(月)文部科学省財務課課長合田哲雄様から以下の説明を受け以下その概要を報告します。詳しくは、給与対策部が10月に発行する特報1号で報告いたします。

■「教育施策推進のための基盤の整備」

○新学習指導要領の円滑な実施と学校における働き方改革のための指導・運営体制の構築(チームとしての学校運営体制の推進)

・義務教育費国庫負担金1兆5,197億円(対前年度比3億円減)この制度は、公

立の義務教育諸学校の教職員の給与費について都道府県及び指定都市が負担した経費の3分の1を負担するものでその内訳は、加配教職員定数の改善対前年度比+85億円)、基礎定数化に伴う定数増(対前年度比+7億円)、教職員定数の自然減(対前年度比▲49億

円)、教職員定数の見直し(対前年度比▲43億円)、教職員の若返り等による給与減(対前年度比▲4億円)、教員の給与の見直し(対前年度比+1億円)

・専門スタッフ、外部人材の拡充163億円の内訳は、スクールカウンセラーの配置充実(51億円)、スクールソーシャルワーカーの配置充実(19億円)、学力向上を目的とした学校教育活動を支援する人材の配置(36億円)、部活動指導員(15億円)、特別支援教育専門家の配置(19億円)

・学校における働き方改革の一層の展開として、調査・分析、優良事例展開等による一層の横展開(2億円)

○新時代の学びを支える先端技術の活用推進

・GIGAスクールネットワーク構想の実現として394億円(新規事業)、遠隔教育をはじめ様々な最先端技術の活用や教育ビッグデータの収集・分析な

ど、Society 5.0時代の学びの実現。外部から学校内すべての教室までの高速かつ大容量な通信ネットワークの整備

■「夢と志を持ち、可能性に挑戦するために必要となる力の育成」

○新しい時代に求められる資質・能力の育成

・教育課程の充実(27億円)、これからの時代に求められる資質・能力を育成する観点から、新学習指導要領の全面实施に向けて「社会に開かれた教育課程」を実現するため。情報教育・外国語教育の充実(37億円)・道徳教育の充実(44億円)・Society 5.0に向けた人材育成(28億円)

○虐待、いじめ、不登校対応等の推進(76億円)

○子供の体験活動の推進(2億円)

○幼児教育の振興(347億円)

○キャリア教育・職業教育の充実(23億円)

○学校健康教育の推進(2億円)

○少子化に対応した活力ある学校教育の推進（28億円）

■「生涯学び、活躍できる環境の整備」

○切れ目のない支援体制構築に向けた特別支援体制構築に向けた特別支援教育の充実（29億円）

・障害のある児童生徒等の自立と社会参加の加速に向けた取組の充実を図り、障害のある児童生徒等が自由な教育を受けられる環境を構築する。

■「誰もが社会の担い手となるための学びのセーフティネットの構築」

○幼児教育の無償化の実施（141億円）

・全ての子どもに質の高い幼児教育を保障するため、「子ども・子育て支援法」の一部を改正する法律」等を踏まえ、令和元年10月から実施される無償化措置を着実に実施する。

○学校をプラットフォームとした総合的な子供の貧困対策の推進（110億円）

○私立小中学校等に通う児童生徒への経済的支援に関する実証事業（12億

円）

○高校生等への修学支援等

・私立高等学校授業料の実質無償化等
（3,733億円）

・高校生等奨学給付金（奨学のための給付金）（154億円）

・高校中途退学の未然防止及び高校中退者に対する学習支援等による切れ目の内支援（79億円）

「国家公務員及び地方公務員等のマイナンバーカード一斉取得についての政府方針」財務課の概要要求説明会の際に以下のご案内がありました。

・「経済財政運営と改革基本方針2019」

（令和元年6月21日 閣議決定）された。内容は「マイナンバーカードの健康保険証利用を進めるため、診療時における確実な本人確認と保険資格確認を可能とし、医療保険事務の効率化や患者の利便性の向上等を図り、2021年3月から本格運用する。保険者ごとに

被保険者の具体的なマイナンバーカード取得促進策を速やかに策定するとともに、国家公務員や地方公務員等による本年度中のマイナンバーカードの取得を推進する。安全・安心で利便性の高いデジタル社会をできる限り早期に実験する観点から、2022年度中にほとんどの住民がマイナンバーカードを保有していることを想定する」とのことです。つまり、今年度内に地方公務員共済組合の関係者はマイナンバーカード取得を義務（しやうぎ）しています。組合員証の検認、年末調整、人間ドックや健康診断の申し込みなどの機会を捉えて準備しておく必要があります。

会員計報

新潟県柏崎市立瑞穂中学校長

若月俊彦様 五十九歳 九月三日

謹んでお悔やみ申し上げ、御冥福をお祈り申し上げます。

（事務局長 松澤 宏尚）